

令和 4 年 4 月 22 日

令和 3 年度事業報告書

I 公益事業

公 I-1 都市防災・美化に関する調査・研究事業（定款第 4 条第 1 号事業）

1. テーマ

『都市における防災・美化の変遷に関する調査・研究』（創立 70 周年記念事業）

2. 調査・研究の背景と目的

- ・令和 3 年度は創立 70 周年記念事業として、上記テーマの調査・研究を行った。前年度に開始した記念事業は、新型コロナウイルスの影響で事業推進が遅れ、当年度に継続した。
- ・明治以降、近代都市として成立した東京も、幾多の変遷の中で、人口・経済力の拡大・利便性の向上など著しいものがあった。しかし、このことは防災・美化の面では新たな課題を生み出した。例えば、美化の観点からは、道路網の拡張などが、橋詰広場・小公園の消失、街路樹の衰退等をもたらし、緑陰の確保が必要となってきたことなど。また防災では、都市への集中化から、帰宅困難者の問題、高層マンションでの防災対策などが新たな課題として浮上してきた。
- ・そこで、これまでの都市における防災・美化の歴史を調べ、公園緑地などがどのような意図・契機で作られ、運営されてきたかを理解し、今日の都市公園の諸問題に対応し将来の発展に寄与することを目的とする。

3. 調査・研究の内容及び方法

(1) 内容

- ・公園の始まりと防災都市の生成
明治初めの公園計画、関東大震災における防災と公園計画。大戦による焼け跡からの再生等
- ・戦後からこれまでの都市の防災・美化の重要事項
昭和 31 年都市公園法、36 年災害対策基本法、39 年東京五輪、53 年防災公園、平成 2 年街路樹マスタープラン、7 年阪神淡路大震災、23 年東日本大震災、等

(2) 方法

- ・主に都市における防災・美化に関するこれまで発表された研究論文を中心に、必要と考える調査研究論文等を加える。これまでの当協会の調査・研究論文および当協会に係りある人々の論文エッセイ等による。

(3) 経緯

・70周年記念事業は、疫病コロナの影響で調査・研究が進まず、令和2年10月21日の理事会において、当年度事業の半年の延長を決めた。

しかしながら、コロナ第3波襲来によりさらに作業が遅れた為、令和3年3月19日理事会において、当年度の調査・研究は令和3年度に継続することになった。

4. 公益財団法人都市防災美化協会に「調査・研究委員会」を設置し、調査・研究を推進した。

●「調査・研究委員会」の構成

委員長	中島 宏	公益財団法人都市防災美化協会	理事長
委員	岩澤一正	公益財団法人都市防災美化協会	理事
	上杉俊和	公益財団法人東京都慰霊協会	常務理事
	清水政雄	公益財団法人都市防災美化協会	理事
	轟貞幸	公益財団法人都市防災美化協会	理事
	西口敏之	公益財団法人都市防災美化協会	常務理事
	藤井英二郎	公益財団法人都市防災美化協会	理事 千葉大学名誉教授
	和田幸子	公益財団法人都市防災美化協会	
事務局	西口敏之	公益財団法人都市防災美化協会	常務理事
	和田幸子	公益財団法人都市防災美化協会	

5. 調査・研究期間

令和3年4月より令和4年3月まで

6. 業務委託契約の内容

コロナウイルス対応の影響で業務委託契約はされなかった

7. 業務内容

調査・研究委員会

(1) 委員会及び作業について

・春に予定された令和3年度第1回委員会は、コロナウイルスの影響が厳しく、前半での委員会開催は難しいことを、西口委員より中島委員長に報告（4月23日）。各委員と協議し、第1回委員会は10月開催とした。

・コロナの為、外部委託（原稿等）が難しく、事務局内部で作業を行う。

6章以降の論文を中島委員が書き加え、西口・和田委員がワード化・編集作業などを進める。（6月～10月）

(2) 第一回委員会

開催日時 令和3年10月29日（金）15:00～16:00

場 所	越前屋ビル 4 階イオンコンパス会議室（京橋 1 丁目 1 番地）
出席者	委員長中島理事長、及び委員
議 題	・令和 2 年度の「都市公園緑地の歩み」1 章～5 章に引き続いて、 3 年度は 6 章～10 章を作成発表、各委員による検討。 ・文章の形態、編集の仕方、今後の作業日程についての検討。 各委員による討議の結果、令和 4 年 2 月をめどに報告書の完成作業を事務局に一任された。

8. 報告書の引き渡し

「都市における防災・美化の変遷に関する調査・研究」報告書は令和 4 年 2 月に完了

公 I -2 都市防災・美化に関する図書、印刷物の刊行事業（定款第 4 条第 2 号事業）

1. 図書、印刷物の刊行目的

- (1) 不特定多数の都民が当協会の行った調査・研究の成果品を活用することによって、防災・美化対策の一助になるよう出版した
- (2) 国や地方公共団体の防災、環境の保全、保護及び整備等の担当者関係者及び大学等の研究者に役立てて頂くよう出版した

2. 出版物 令和 4 年 2 月

「都市における防災・美化の変遷に関する調査・研究」（70 周年記念事業）

3. 出版部数 600 部

公 I -3 都市防災・美化に関する普及・啓発事業（定款第 4 条第 3 号事業）

1. 出版物の無償頒布 配布先

- (1) 国及び地方公共団体の防災、美化に係わる関係部署、消防関係
- (2) 防災・美化に関する研究を行っている大学及び企業
- (3) 国立国会図書館、東京都中央区立京橋図書館をはじめ各所図書館及び大学の図書館
- (4) 新聞社等マスコミ関係
- (5) 講演、イベント会場等において配布予定
- (6) その他各方面の関係者

2. イベントの開催

- (1) 第 9 回首都防災ウィーク

開 催 日	令和 3 年 8 月 28 日～9 月 5 日
会 場	東京都横網町公園、慰霊堂内
主 催	（公財）東京都慰霊協会、
後 援	（公財）都市防災美化協会

内 容 首都防災フォーラム等

(2) 理事長講義

「登録造園基幹技能者講習会」の講師として講義

開 催 日 令和 3 年 7 月 29 日 (木)
会 場 埼玉県産連研修センター
主 催 埼玉県造園技能検定検定推進協議会
内 容 造園の概念と役割、造園の様式と変遷、我国の公園、造園材料

「登録造園基幹技能者講習会」の講師として講義

開 催 日 令和 4 年 1 月 27 日 (木)
会 場 国立オリンピック青少年総合センター
主 催 (一社) 日本造園建設業協会
内 容 造園ものづくりの特性

3. その他情報の発信

- (1) 協会活動を広く都民に認知及び理解して頂き、より一層活用して頂くためにイベントの開催等について随時ホームページに掲載し発信している

Ⅲ 協会機関の活動

1. 理事会

- (1) 定時理事会はコロナウイルス対応のため書面決議によるものとした。

令和 3 年 5 月 7 日 (金) 理事会の決議があった旨の議事録作成

議 案	第 1 号議案	令和 2 年度事業報告書の承認の件
	第 2 号議案	令和 2 年度収支決算書の承認の件
	第 3 号議案	令和 3 年度定時評議員会招集に替えて書面決議提案の件

- (2) 令和 3 年 10 月 29 日 (金) 13 : 00 ~ 14 : 00

場 所	越前屋ビル 4 階	イオンコンパス会議室 (京橋 1 丁目)
議 案	報告事項 1	令和 3 年度事業の経過報告
	報告事項 2	令和 4 年度事業計画の方針について
	報告事項 3	理事長及び常務理事の職務執行状況の報告
	報告事項 4	保有有価証券の売買について

- (3) 令和 4 年 3 月の理事会はコロナ緊急事態宣言下であり、書面決議となった。

令和4年3月18日（金）理事会の決議があった旨の議事録作成

議案	第1号議案	令和4年度事業計画書（案）承認の件
	第2号議案	令和4年度収支予算書（案）承認の件
	第3号議案	令和4年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類（案）承認の件
	第4号議案	臨時評議員会招集の件
報告事項1		理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告の件

2. 評議員会

- (1) 定時評議員会はコロナウイルス対応のため書面決議によるものとした。

令和3年5月21日（金）理事会の決議があった旨の議事録作成

議案	第1号議案	令和2年度収支決算書の承認の件
報告事項1		令和2年度事業報告書の件

- (2) 令和4年3月の臨時評議員会はコロナ緊急事態宣言下で、書面報告とした。（理事会決議）

評議員には、令和4年度の事業計画書・収支予算書・資金調達及び設備投資の見込み及び理事長等の職務執行状況、についての報告書を送付し、受領書をえた

3. 監査

日時	令和3年4月16日（金）
場所	大和八重洲ビル3階事務所
監査業務	令和2年度事業及び決算に係る書類の点検、確認

以上